

「授業づくり研究会」開催のご案内

研究会代表 安永 悟
(久留米大学文学部)

新年度もあっという間に一月が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて事前に開催日はお知らせしていましたが、今年度最初の研究会の準備が整いましたので、ご案内いたします。多くの皆さまの参加をお待ちしています。参加を希望される方は、協同教育研究所のホームページから申込をお願いします。

むろん、これまで同様、当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も大歓迎です。皆様とお目にかかれることを楽しみにしています。

研究会の後、情報交換会（懇親会）を予定しています。こちらは準備の都合がありますので、参加を希望される方は下記の期日までに連絡をお願いします。

記

1. 日時：2018年5月26日（土） 13時～17時まで
2. 場所：久留米大学御井キャンパス 学生会館ミーティング＝ルーム3
<http://www.kurume-u.ac.jp/soshiki/3/access.html>
3. 参加資格：協同教育（学習）および「協同」一般に関心のある方
4. 参加申込：協同教育研究所「結風」のHP（<http://yuikaji.me/wiki.cgi>）からお願いします。

（注意）HPからの申込に対しては自動返信になっています。

返信が届かなかった場合は下記「問い合わせ先」までご連絡ください。

5. 研究会の内容

- (1) 挨拶・導入 30分（13:00-13:30）
 - a. 担当：安永悟（久留米大学）
 - b. 内容：いつものように協同の技法をもちいた自己紹介から始めます。協同学習の基本技法である傾聴とミラーリング、ラウンドロビンやシンク＝ペア＝シェアなどを体験します。加えて、協同学習に関する最近の動向を紹介します。
(休憩 10分)
- (2) 実践・研究報告 1 70分（13:50-15:00）
 - a. 題目：「大学生とはじめた語り場活動が多様な参加者との協同になること
－ “語れない想いのBar ♪” の取組み －」
 - b. 講師：平上久美子（前・名桜大学、久留米大学大学院）

- c. 内容 : 大学生が抱える問題に、ピアによる自助で取り組み、大学生活の継続やメンタルヘルスの改善のために、学生・教員で想いを共有する語り場づくりをはじめた。次第に学内外の参加者が増えたこの場は、安心と安全が保証される、協同学習の場であり、参加者が尊重され自己効力感を高める対話の場となった。本活動について報告する。(休憩 15分)

(3) 実践・研究報告 2 60分 (15:15-16:15)

- a. 題目 : 「看図アプローチを活用した教材・授業開発」
b. 講師 : 山下雅佳実 (中村学園大学・短期大学部・幼児保育学科)
c. 内容 : 「看図アプローチ」の原点は「生きている感じ」です。今回は「ものこと原理」でビジュアルテキストをよみ解き、深い学びを体験的に学習していただけたいと思います。今回準備したコンテンツは、看護教育にも学校教育にも活用可能なものです。参加頂いた方々がそれぞれの場所で実践できることを目指しています。

(休憩 15分)

(4) 全体交流・閉会 30分 (16:30-17:00)

6. 懇親会のお知らせ

研究会終了後、下記の要領で懇親会を開催します。詳細は決まり次第お知らせします。参加希望者は上記「4. 参加申込」と合わせて5月21日(月)までに、協同教育研究所のHPから申し込んでください。

場所: 西鉄久留米駅界限

時間: 18時00分～20時00分

会費: 4,000円程度

(注意) 直前の取り消しには応じかねます。参加されなくても参加費を徴収することがありますので、予めご了承ください。

7. 問い合わせ先

ご不明な点があれば、次までお願いします。

安永悟 yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp

以上